

日高交流センター恒例の 年末大掃除

小雨模様の12月16日、交流センター恒例の年末大掃除が催されました。

当日は、交流センター体育館で日頃練習をしている日高中学校の男女バスケット



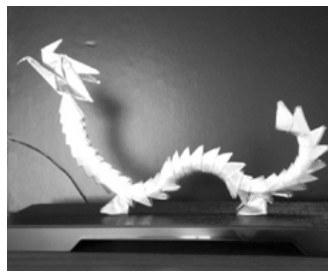
皆さん、頑張って掃除をしましょう

ト部員や、各種のサークル活動をしている地域住民など総勢90名を超える地域住民が集まりました。

午前9時に自治会事務局から掃除を行ううえでの留意事項等の説明があり、そのあと参加者は交流センター建物内部の各部屋、そし



中学生たちも力を合わせて側溝掃除



飛躍の辰年になれ!

「辰」の 出来栄への感激

健康推進部は12月7日、恒例の折り紙教室を日高交

流センターで開催しました。この教室は朝日正子さんを講師にお迎えしてから14年が経ちました。皆さんは毎年、来年の干支が折れると心待ちにしており、今回も19名の参加がありました。令和6年の干支は辰です。今年も金色の折り紙が用意され、最初に頭を作り、その後は胴体になる三角を35枚折り、さらにそれを辰の姿になるよう差し込み繋げていきました。思い通りにいかず、苦心していた方もいましたが、全員が見事な辰を完成させました。



調理室もピカピカに

て裏の駐車場やグラウンドなど、持ち場に分かれて大掃除を始めました。

皆さんの熱心な掃除のおかげで当初の予定よりも早い10時30分には交流センターは気持ち良いほど綺麗になりました。

帰りには、まだ温かい酒饅頭とペットボトルのお茶をお土産にもらって解散となりました。

後日、門松が飾られ、いつでも新年を迎えられる準備が整いました。



労働の後には美味しい酒饅頭を

参加者は「折り紙で作ったとは思えない出来栄えに参加して良かったです」と話していました。

小さな輪 大きな輪

日高短歌会

今年また健康願って沖遠く昇りくる陽に両の手合わす
三世代の連係ブレイ恒例のお供え餅を八組作る
いくつもの祈りを乗せて流れ星澄みわたる冬の紺碧の空
(令和五年日立市民短歌大会文化協会会長賞)
自が夢を三十一文字に託し漕ぐ木の葉の舟の権のおぼろげ
日高短歌会は40年の長い歴史をもつ。
冒頭の短歌にもあるが、たった三十一文字だが、情景や詠み人の心が目に浮かび共感できる正に語呂が良い文である。月に一度の活動では、前月に歌を提出しておき、翌月の活動日に評価をもらうとの事。気の長い話

だが急いでは良い歌は詠めないのだから。
5年毎に短歌集を自主制作しているが日高図書館には所蔵していないという。所蔵して先人の心や洗練された歌を読む機会が欲しいと思った。
小野 勝子 会が欲しいと思った。
現在平均年齢70歳。12名在籍。どんなにでも大歓迎ですが、特に男性が少ないので募集中との事。
毎月第二土曜日午後一時〜四時くらいまで講師を招いて勉強をしている。若い方も参加し易い時間帯なので日本文化の美しさに触れる豊かな時間を体感してみたいでしょうか。
(菊池理可子)

新年に願いを込めて

ジャンボ門松制作

毎年、年末に日高交流センター正面玄関に飾られる恒例の、ジャンボ門松の制作を12月19日に市民自治会

会長の指導により6名の有志で行いました。高さ約2.5mの若竹3本を荒縄で規定回数に一纏めに括り付けたものをポリバケツに入れて立てかけ、根元を笹・松・



門松づくりに取り組む面々

荒縄の密巻きなどで装飾します。南天、千両、梅花、正月飾りなどを取り付け完成です。いろいろノウハウがあるものの、和気あいあいのなか、2基制作し玄関に設置しました。
今年、辰年です。雲を突き破って天高く進む竜のごとく、何事にも前向きに取り組む爽り多き年にしたいものです。決して「竜頭蛇尾」にならないようにお互いに頑張っていきたいと思います。



飾りを取り付け完成です

支部役員改選の準備を

2月末までに届け出

各支部・町内会では、令和6年度の支部役員(支部長、副支部長、常任委員、自治委員)の改選の準備を進めて下さい。

支部長は任期が2年となつていますが、支部内でよく協議して選出して下さい。その他の支部役員は、任期は1年ですが、各町内とも高齢者などには配慮したうえで輪番制になっているところが多いようです。

2月5日の市民自治会役員会で詳細を説明し、改めて新役員選出のお願いをします。現支部長には、2月末日までに、新役員の名簿をまとめ、市民自治会事務局まで届けて頂きます。